

■会告

■日本放射光学会第100回評議員会議事録

日時：2013年10月19日(土) 14:00~16:00

場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス 大会議室

出席者：足立純一，雨宮慶幸，太田俊明，大橋治彦，尾嶋正治，加藤政博，鎌田雅夫，木村昭夫(編集幹事)，木村真一，佐々木 聡，繁政英治，辛 埴，大門 寛，竹田美和，中尾裕則，原田慈久，松田 巖，村上洋一(会長)，矢橋牧名，山本雅貴

足立伸一(庶務幹事)，篠原佑也(行事幹事)

欠席者：石川哲也，岡島敏浩，組頭広志，小杉信博，高田昌樹，田中 均，中井 泉，藤森 淳，水木純一郎，山田和芳，木下豊彦(会計幹事)，濱 広幸(渉外幹事)

事務局：佐藤亜己奈(WORDS)，西野三和子(WORDS)

0-1. 出席委員の自己紹介を行った。

0-2. 評議員の互選により，加藤評議員を本会議の議長に選出した。

0-3. 2013年10月1日より2014年度事業がスタートしたことを受け，村上市長より以下の活動方針について説明があった。今後，中型高輝度放射光源計画の実現に向けて，迅速な対応が必要となることも考えられる。その場合に会長・幹事会に対応を一任し，後日評議員に報告することを了承した。

1)放射光科学将来計画の推進(中型高輝度光源委員会の設立，先端光源に関する研究会の企画と議論)，2)開かれた放射光学会の取組(戦略的渉外活動WG，AOFSSRの継続・発展，世界結晶年への協力，SESAME支援など)，3)グローバル人材の育成(各大学・施設と協力して具体的な若手育成プログラムを策定)

〈審議事項〉

1. 2014年度学会組織および事業計画

足立庶務幹事より，2014年度の学会組織(会長，幹事，評議員，各委員会委員)，および事業計画について説明があり，これを承認した。

2. 2014年度渉外幹事活動方針

2014年世界結晶年への協力，国内他学会との連携，学会ホームページのアップデート・英語化など，2014年度渉外幹事活動方針について説明があり，これを承認した。鎌田委員より，2015年は世界光年であるとの情報があり，詳細を確認の上，事業計画に含めるかを検討することとした。

3. 2014年度行事幹事活動方針

篠原行事幹事より，年会・合同シンポジウムの開催，若手研究会・基礎講習会の継続など，2014年度行事活動方針について説明があり，これを承認した。

4. 2014年度編集幹事活動方針

木村編集幹事より，試料環境シリーズの連載開始，学会誌電子化の検討，世界結晶年のタイアップとして学会誌に1年

間ロゴを掲載するなど，2014年度編集活動方針について説明があり，これを承認した。学会誌電子化に向けて，前渉外委員会で検討をしていた，学术界と産業界が協働して構築する放射光技術共有の場として学会ホームページに技術手帳欄を開設することについて，継続して検討していくこととした。

5. 2013年度暫定決算・2014年度暫定予算

2013年度暫定決算および2014年度暫定予算について説明があり，これを確認した。一部数字が異なると思われる部分について修正し，次回評議員会で最終版を確認することとした。また，会員増による会費収入の確保，学会誌出版費の縮小，消費税増税による影響への対策などについて今後検討していくこととした。

6. 第18回学会奨励賞選考結果

村上市長より学術賞等選考委員会で選考した結果，下記の3名を第18回学会奨励賞の受賞者として推薦する旨の報告があり，これを承認した。尚，受賞理由の文体を揃えることとした。

長坂将成会員(自然科学研究機構 分子科学研究所)

「軟X線分光法による分子系の局所解析とその場観測手法の開発」

宮本幸治会員(広島大学放射光科学研究センター)

「スピン分解光電子分光を用いたディラック電子系の先駆的研究」

吉松公平会員(東京工業大学大学院理工学研究科応用化学専攻)

「放射光光電子分光による強相関量子井戸状態の観測」

7. 第1回功労報賞選考

村上市長より第1回功労報賞の受賞者として浅利桂一氏と藤澤正美氏を推薦する旨の報告があり，これを承認した。尚，受賞理由の文体を揃えることとした。また，推薦理由の一部について，修正案が提出され承認された。

8. 会員異動

足立庶務幹事より，第99回評議員会以降の入退会申請者に関して，入会：正会員73名(うち学生会員61名)，シニア会員4名の報告があり，これを承認した。退会に関して，退会：正会員19名(うち学生会員3名)，賛助会員1社1口を確認した。2013年10月19日現在の総会員数は1,351名(うち学生会員129名)，名誉会員5名，シニア会員20名，賛助会員41社(43口)，特別賛助会員8団体(9口)。また，会費3年間未納のための自動退会者27名を確認した。自動退会者については継続をお願いできそうな会員に一度評議員から働きかけて，次回もう一度審議する。

9. 協賛・後援・共催について

本学会に対する協賛依頼について報告があり，協賛5件を承認した。

〈報告事項〉

- 2013年事業報告
足立庶務幹事より2013年度事業について報告があった。
- JSR14の準備状況
篠原行事幹事より2014年1月11日(土)-13日(月)に広島国際会議場で開催される第27回・年会・合同シンポ(JSR14)の準備状況について報告があった。
また、第28回年会・合同シンポは2015年1月10日(土)-12日(月)に立命館大学(びわこ・くさつキャンパス)で開催することを確認した。尚、これまで略称を「JSR〇〇(開催年の下2桁)」としてきたが、第28回年会・合同シンポから「JSR2015」のように、「JSR+開催年」とすることとした。
- 第5回放射光基礎講習会報告
篠原行事幹事より2013年8月2日(金)-3日(土)に東京大学工学部52号講義室で開催された第5回放射光基礎講習会「よくわかる放射光科学講座」に関する実施報告があった。
- 第5回若手研究会報告
篠原行事幹事より2013年9月10日(火)-11日(水)に東京大学柏キャンパスで開催された第5回若手研究会「パルス特性を用いた次世代物質科学研究の最前線」に関する実施報告があった。
- 会誌編集状況
木村編集幹事より会誌の進捗状況について報告があった。
- AOFSRR2013およびCheiron School2013報告
2013年9月21日-24日にイーグレ姫路で開催されたAOFSRR2013について報告があった。次回は台湾で開催予定。
また9月24日-10月3日にSPring-8で開催されたCheiron School2013について報告があった。次回はアフリカ地域の学生も招待予定との説明があった。

評議員会日程(予定)の確認

- 第101回評議員会 2014年1月12日(日)
場所: 広島国際会議場
- 第102回評議員会 2014年4月12日(土)
場所: 関学丸の内キャンパス
- 第103回評議員会 2014年7月12日(土)
場所: 関学丸の内キャンパス

■会員異動

第100回評議員会(2013年10月19日)で承認

《正会員入会》

- 櫻井 和朗 北九州市立大学 国際環境工学部 環境生命工学科
- 佐賀山 基 東京大学大学院新領域創成科学研究科有馬研究室
- 和田 敬広 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科(歯学) 先端材料評価学分野
- 土肥 義治 高輝度光科学研究センター
- 片山 哲夫 公益財団法人 高輝度光科学研究センター
- 湯沢 勇人 分子科学研究所 光分子科学研究領域 光分子科学第三研究部門 小杉グループ
- 早川鉄一郎 コンボン研究所
- 増田 卓也 物質・材料研究機構 ナノ材料科学環境拠点 ナ

ノ構造制御電極触媒 G

- 武井 大 理化学研究所 播磨研究所 ビームライン基盤研究部
- 山中 恵介 立命館大学 SR センター
- 島田 紘行 東京農工大学工学部物理システム工学科 鶴飼研究室
- 水野 章敏 学習院大学理学部 物理学科
- 以上12名

《学生会員入会》

- 吉田 明弘 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 ナノ構造磁気科学研究室
- 佐藤こずえ 東北大学, 金属材料研究所, 我妻研究室
- 松木 康裕 東京大学工学部物理工学科
- 櫻木 俊輔 慶應義塾大学大学院理工学研究科総合デザイン工学専攻佐藤徹哉研究室
- 橋本 早紀 慶應義塾大学大学院理工学研究科中迫研究室
- 杉崎 裕一 立教大学理学研究科化学専攻枝元研究室
- 渡邊 啓海 群馬大学大学院工学研究科電気電子工学専攻伊藤正久研究室
- 川上 修平 広島大学大学院理学研究科物理科学専攻電子物性研究室
- 黒田 聡浩 兵庫県立大学物質理学研究科
- 藤澤 勇太 北海道大学情報科学研究科バイオナノ工学研究室
- 川瀬 里美 関西学院大学理工学部物理学科
- 川村 仁志 北海道大学 情報科学研究科 生命人間情報科学専攻 バイオナノ工学研究室
- 森川 優 兵庫県立大学 工学部 応用物質科学科 物質制御計測化学研究グループ
- 南部 啓太 兵庫県立大学院工学研究科物質系工学専攻物質制御計測化学研究グループ
- 岡田 融 兵庫県立大学大学院工学研究科 物質系工学専攻物質制御計測化学研究グループ
- 村山健太郎 兵庫県立大学大学院工学研究科物質系工学専攻
- 佐尾 真侑 北海道大学院情報科学研究科生命人間情報科学専攻 バイオナノ工学研究室
- 水井 達也 名古屋大学量子工学専攻曾田研究室
- 山田 政嗣 広島大学大学院 理学研究科 物理科学専攻 構造物性研究室
- 梶浦 陽平 名古屋大学工学研究科マテリアル理工学専攻高嶋・伊藤研究室
- 高浜 健太 名古屋大学院工学研究科曾田研究室
- 貴傳名健悟 兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 光量子システム
- 佐野 桂治 兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所
- 臼井 健祐 名古屋大学大学院工学研究科曾田研究室
- 木目 歩美 大阪大学 工学研究科 精密科学・応用物理学専攻 精密科学コース 山内研究室
- 鬼塚 怜奈 関西学院大学理工学研究科高橋功研究室
- 稲垣 利樹 名古屋大学 工学研究科 高嶋・伊藤研究室
- 西原 明彦 大阪大学工学部応用自然科学科精密科学コース 山内研究室

田中 悠太	広島市立大学 大学院情報科学研究科 創造科学 専攻 情報物性工学研究室	平田 貴大	東京大学大学院工学系研究科三村研究室
稲垣 瞭	名古屋大学大学院 工学研究科 マテリアル理工 学専攻 高嶋・伊藤研究室	齋田 翼	広島大学大学院理学研究科物理科学専攻光物性研 究室
野方裕太郎	佐賀大学大学院工学系研究科電気電子工学専攻	下赤 直人	名古屋大学大学院工学研究科 渡邊研究室
西澤 勇希	京都大学工学研究科材料工学専攻先端材料機能学 研究室	伊達 幸平	広島大学 工学部 応用化学科 分析化学研究室
山田 純平	大阪大学大学院工学研究科 山内研究室	岸本 直也	広島大学, 理学研究科, 光物性研究室
山本 直人	名古屋大学工学研究科八木研究室	鄭 明天	広島大学理学研究科放射光物性研究室
布目 孔志	金沢大学自然科学研究科数物科学専攻量子物性研 究室	堀家 大希	広島大学大学院理学研究科
角田 和浩	兵庫県立大学大学院物質理学研究科籠島研究室	椋山 博文	九州大学大学院工学府
市木 勝也	大阪府立大学 工学研究科 電子・数物系専攻 岩住研究室	山本 宗昭	名古屋大学
松村 篤恭	兵庫県立大院物質理学研究科	村上 岳	東北大学大学院工学研究科百生研究室
有塚あすか	広島大学 大学院理学研究科物理科学専攻 電子 物性研究室	植木野 宏	九州大学大学院総合理工学府吉武研究室
中野 裕仁	京都大学大学院理学研究科化学専攻分子科学研究 所横山グループ	鈴木 研	九州大学大学院工学府物質創造工学専攻高原研 究室
渡邊 拓海	広島大学大学院理学研究科電子物性研究室	平塚 祐也	広島大学理学研究科物理科学専攻電子物性研究室
永田 偉士	広島大学大学院理学研究科物理科学専攻光物性研 究室		以上61名
後藤 拓実	大阪大学大学院 工学研究科 山内研究室	《シニア会員入会》	
江森 万里	上智大学理工学研究科坂間研究室	滝川 忠宏	ASML Japan
古賀 亮介	広島大学大学院 理学研究科 物理科学専攻 分 子光科学研究室	石井 広義	首都大学東京 理工学研究科 物理
崎野亜紀子	上智大学 理工学研究科 坂間研究室	城 健男	広島大学院 先端物質 量子物質科学
日比 真仁	京都大学大学院理学研究科化学専攻生物構造化学 研究室	川戸 清爾	九州シンクロトロン光研究センター 顧問
三田村征毅	名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専 攻高嶋・伊藤研究室		以上4名
		《退会会員》	
		正会員16名, 学生会員3名, 賛助会員1社(1口)	
		以上1社1口	
		《会員数》	
		会員1351名(内学生129名) 名誉会員5名 シニア会員20名 賛助会員41社(43口) 特別賛助会員8団体(9口)	

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 木村昭夫
渉外幹事 濱 広幸

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID : jsr266

Password : b4mEiu2A

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、濱 (hama@lns.tohoku.ac.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、木村 (akiok@hiroshima-u.ac.jp) までお願いします。

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2013年 12/6	SPring-8 安全安心のための分析評価研究会 (第8回)～原発事故による環境汚染への取 り組み～	研究社英語センタービ ル地下2階大会議室 (研究会), 地下1階 中会議室(技術交流会)	SPring-8 利用推進協議会 研究開発委 員会 E-mail: suishin@spring8.or.jp	26・5
12/16	グリーンサステナブルケミストリー研究 会(第1回)	大阪科学技術センター 401会議室	SPring-8 利用推進協議会 研究開発委 員会 E-mail: suishin@spring8.or.jp	26・6
2014年 1/23	世界結晶年 (IYCr2014) オープニングシ ンポジウム	日本学術会議講堂	日本学術会議化学委員会 IUCr 分科 会, 日本学術会議化学委員会・物理学 委員会合同結晶学分科会 E-mail: secretariat@iyacr2014.jp	26・6

本欄では、研究会、シンポジウム、国際会議等のおしらせを募集しております。掲載ご希望の方は事務局までご連絡下さい。一記事の長さは1/2ページ以下を目安とし、様式は事務局で変更させて頂く場合がございます。

■グリーンサステナブルケミストリー研究会 (第1回)

本研究会は、「グリーンサステナブルケミストリー (GSC)」を環境にやさしく持続成長可能な循環型社会を実現するための化学技術と定義し、環境負荷が小さく高効率な次世代触媒など GSC に関わる物質・材料の構造と機能の原子・分子レベルにおける科学的解明を行い、それに基づいて GSC 分野の着実な進展を支援することを目的としています。

今回の研究会では、初めて「化学産業において GSC に期待されていることは何か」について広い視点からご講演頂きます。また、ナノ構造制御による優れた実用触媒材料開発や放射光を利用したキャラクタリゼーションの現状とその解析事例について紹介します。

主 催：SPring-8 利用推進協議会 研究開発委員会

共 催：(公財)高輝度光科学研究センター (JASRI)

協 賛：日本放射光学会, 他

日 時：2013年12月16日(月)

場 所：大阪科学技術センター 401会議室

参加費：無料

定 員：70名(聴講無料, 定員になり次第締め切ります。)

申込締切：2013年12月6日(金) 17:00まで

研究会 HP:

<http://www.spring8.or.jp/ext/ja/iuss/htm/text/13file/gscheme/1st/index.html>

申込方法：下記申し込みページよりお申し込みください。

https://support.spring8.or.jp/event/gsc_131216_form.html

E-mail または FAX でお申し込みの際は、以下の必要事項をご記入のうえ、下記申し込み先アドレスへお送りください。

なおその際は、件名：『グリーンサステナブルケミストリー研究会』を明記してください。

(1)氏名(カナ), (2)所属機関名, (3)所属部署名(学科), (4)職名(学年), (5)郵便番号・住所, (6)e-mail, (7)電話番号, (8)FAX番号, (9)交流会の参加の有無

問合せ先：(公財)高輝度光科学研究センター

研究調整部 SPring-8 利用推進協議会事務局

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1

TEL: 0791-58-0924, FAX: 0791-58-0830

E-mail: suishin@spring8.or.jp

■世界結晶年 (IYCr2014) オープニングシンポジウム

2012年7月の国連決議に基づく「世界結晶年」(IYCr2014)のはじまりにあたり、世の中の物質の性質の理解は結晶学の知識の上に成り立ち、学術研究のみならず、ナノテクノロジーからバイオテクノロジーまで産業界発展の支えている結晶学の重要性を社会にひろく伝える。

主 催：日本学術会議化学委員会 IUCr 分科会, 日本学術会議化学委員会・物理学委員会合同結晶学分科会

共 催：世界結晶年日本委員会, 日本結晶学会, 日本結晶成長学会

賛同学協会：35学協会 (2013年10月1日現在)

日 時：2014年1月23日(木) 13:00-17:00

場 所：日本学術会議講堂

お申し込み先:

世界結晶年実行委員会事務局

〒565-0871 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻竹市末帆

TEL: 06-6879-7410 FAX: 06-6879-7409

E-mail: secretariat@iyacr2014.jp

URL: <http://www.iyacr2014.jp>